

NEWS RELEASE

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

**クラス最小サイズの“Satera LBP853Ci”などプリンター・複合機 15 機種を発売
一般オフィスや流通・小売や医療・調剤などにおける各種業務の生産性を向上**

キヤノンは、「Satera」シリーズの新製品として、ビジネス向け A3 カラーレーザープリンター“Satera LBP853Ci” など計 15 機種を 2019 年 5 月 16 日より発売します。



Satera LBP853Ci



Satera MF745Cdw

新製品は、A3 カラーレーザープリンター3 機種、A4 カラーレーザー複合機 5 機種、A4 カラーレーザープリンター5 機種、A4 モノクロレーザープリンター2 機種の合計 15 機種です。簡単ポスター作成ソフトウェア「PosterArtist Lite」や業種に合った機能を提供する「アプリケーションライブラリ※1」と組み合わせることで、一般オフィスに加え、流通・小売、医療・調剤など特定業務のニーズに応え、業務の効率化に貢献します。

■ **クラス最小サイズ※2 の高速 A3 カラーレーザープリンター “Satera LBP853Ci”**

“Satera LBP853Ci” は、プリント速度がカラー/モノクロともに、毎分 46 枚 (A4 片面) の高速印刷を実現しています。本体サイズは、クラス最小となる約 556 (幅) × 608 (奥行き) × 403 (高さ) mm のコンパクト設計を実現し、オフィスの机上など限られたスペースでも設置できます。オプションの給紙カセット (別売り) を装着することにより段数は最大 5 段、給紙容量は 3,320 枚となり、調剤業務における薬袋や薬剤情報などさまざまな用紙への大量印刷ニーズに対応します。大判プリンター「imagePROGRAF」シリーズで採用されているソフトウェア「PosterArtist Lite」にも新たに対応し、最大 1,200mm までの長尺ポスターなどを手軽に作成できるほか、オンラインサービス「NETEYE (ネットアイ)」に対応し、本体稼働状況のモニタリングによるトラブル発生時の迅速な復旧サポートや消耗品の自動配送※3 など、本体の停止時間削減と管理業務負荷の軽減に貢献します。また、オフィス向け複合機「imageRUNNER ADVANCE」シリーズ用に提供している法人向けクラウドサービス「uniFLOW Online Express」への対応も予定しています※4。

■ **業種に合った機能をワンタッチで実行できる A4 カラーレーザー複合機 “Satera MF745Cdw”**

“Satera MF745Cdw” は、本体操作部でワンボタンに集約した一連のワークフローをワンタッチで簡単に実行できる「アプリケーションライブラリ」を搭載しています。診療所で問診票をスキャンし指定フォルダへ格納したり、あらかじめ作成した観光やサービス業などのパンフレットを本体に登録でき、PC を使わずに印刷や増刷を行えるなど、さまざまな業種で必要な操作をワンタッチで完了でき、業務効率が向上します。

製品名	希望小売価格 (税別)	発売日
Satera LBP853Ci	318,000 円	2019 年 5 月 16 日
Satera MF745Cdw	オープン価格	

※1 “Satera MF745Cdw/743Cdw/741Cdw/644Cdw/642Cdw” および “Satera LBP664C” で対応。
 ※2 A3 カラーレーザープリンター (A4 片面、毎分 40 枚以上のクラス) において。2019 年 5 月 8 日現在。キヤノン調べ。
 ※3 別途、契約が必要。「NETEYE」の詳細は、キヤノンのホームページをご覧ください。(canon.jp/biz-rs)
 ※4 年内にサービス提供予定。利用開始時に別途、設定費用が必要。

● 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 050-555-90061 (プリンター)
 050-555-90024 (複合機)
 ● Satera ホームページ : canon.jp/satera-lbp (プリンター)、 canon.jp/satera-mfp (複合機)

<A3 カラーレーザープリンター-Satera LBP853Ci/852Ci/851C の主な特長>

1. クラス最小サイズの高速 A3 カラーレーザープリンター

- ・“Satera LBP853Ci” のプリント速度は、カラー/モノクロともに、毎分46枚 (A4片面) の高速印刷を実現。本体サイズは、クラス最小となる約556 (幅) ×608 (奥行き) ×403 (高さ) mm のコンパクト設計を実現し、オフィスの机上など限られたスペースでも設置可能。
- ・“Satera LBP853Ci” のA4片面印刷におけるファーストプリントタイムはカラー約6.2秒、モノクロ約5.5秒となり、従来機種^{※1}よりカラーで約3.7秒、モノクロで約2.4秒の高速化を実現。
- ・“Satera LBP852Ci/851C” のプリント速度は、カラー/モノクロともに毎分36枚 (A4片面)、A4片面印刷におけるファーストプリントタイムはカラー約7.4秒、モノクロ約6.7秒を実現。
- ・オプションの給紙カセット (別売り) を装着することにより段数は最大5段、給紙容量は3,320枚 (64g/m²基準)^{※2}となり、調剤業務における薬袋や薬剤情報などさまざまな用紙への大量印刷ニーズに対応。

※1 「Satera LBP843Ci/842C」 (2016年5月発売)。

※2 “ペーパーフィーダー・PF-G1” (別売り) を2段と“2段カセットペディスタル・AU1” (別売り) を装着時。

2. 流通・小売業などのポスターやPOP作成から印刷までをサポート

- ・大判プリンター「imagePROGRAF」シリーズで採用されているポスター簡単作成ソフトウェア「PosterArtist Lite」(無償ダウンロード) に対応。専任のデザイナーでなくても、豊富なコンテンツを使ってポスターなどを簡単に作成可能。例えば、スペースのある大型店舗の広告やポスターは大判プリンター、スペースをあまりとれない小型店舗で顧客に配布するチラシやPOPはレーザープリンターで印刷するなど、同一のソフトウェアを使いながら、ロケーションや用途に応じてプリンターを使い分けることも可能。
- ・小売業におけるPOP印刷では、プライスPOP/ポスター制作システムとして多くの企業に採用されている「ポップエース」シリーズと連携。用途に合わせた販促物を必要な時に迅速に制作できることにより、作成から印刷まで販促業務の効率化に貢献。
- ・最大1,200mmの長尺POPやB6ハーフサイズのプライスPOP、最大300g/m²の名刺など、幅広い用紙サイズ/種類に対応。さまざまな販促物を少量枚数でオンデマンド印刷可能となり、ユーザーのコストや時間の削減に貢献。
- ・新たに搭載した「POP印刷最適化モード」により、ポスターやPOPなどをより鮮やかな色で表現でき、訴求力の高い販促物の制作が可能。

3. 消耗品の自動配送などによりプリンターの管理業務を軽減

- ・管理業務の負荷を軽減するオンラインサポートサービス「NETEYE (ネットアイ)」に対応。本体稼働状況のモニタリングにより、万が一故障が起きた際も、専任のオペレーターが電話にて状況確認や復旧をサポート。消耗品の自動配送と合わせて、在庫などの管理業務の負荷軽減や本体の停止時間削減に貢献。
- ・トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、回収トナーボックスなど全ての消耗品を本体正面に立って交換でき、従来機種と比べメンテナンス性が向上^{※1}。
- ・“Satera LBP853Ci” は、従来機種と比べ、カラーは約1.9倍となる約32,000ページ、モノクロは約2.5倍となる約33,000ページを印刷可能^{※2}な大容量トナーカートリッジ (別売り) を用意。

※1 従来機種では、回収トナーボックスは本体背面から交換。

※2 ISO/IEC19798に基づき、A4普通紙に片面連続印刷した場合の平均値です。

4. 個人認証やユーザー別利用状況の管理によりセキュリティ強化と印刷コストの削減に貢献*

- ・オフィス向け複合機「imageRUNNER ADVANCE」シリーズ向けに提供している法人向けクラウドサービス「uniFLOW Online Express」に年内に対応予定。個人認証機能と連動し、プリントなどの利用状況を個人や部門ごとに集計し管理できるため、オフィスのセキュリティ強化と印刷コストの削減をサポート。

※ “Satera LBP853Ci/852Ci” に対応予定。

製品名	希望小売価格（税別）	発売日
Satera LBP853Ci	318,000 円	2019年5月16日
Satera LBP852Ci	218,000 円	
Satera LBP851C	168,000 円	

<A4 カラーレーザー複合機 Satera MF745Cdw/743Cdw/741Cdw/644Cdw/642Cdw、 A4 カラーレーザープリンター Satera LBP664C/662C/661C/622C/621C の主な特長>



Satera MF644Cdw



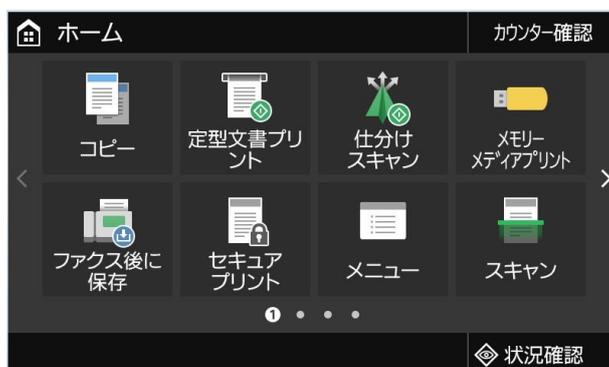
Satera LBP664C

1. 業種に合った機能をワンタッチで実行することで業務をサポート

- ・業務内容に合わせてカスタマイズした機能をワンボタンに集約し、ホーム画面から簡単に実行できる「アプリケーションライブラリ^{※1}」を搭載。
- ・「定型文書プリント」「ファクス後に保存」「仕分けスキャン」など合計 12 種類^{※2} のアプリケーションをホーム画面にあらかじめ登録。各アプリケーションの設定や画面表示を含め、ホーム画面は用途に応じてカスタマイズすることが可能。
- ・「定型文書プリント」は、よく使う文書フォーマットの画像やファイルをあらかじめ登録しておくことにより、PC を使わずにワンタッチで印刷可能。例えば、観光やサービス業のパンフレットを登録しておくことにより、印刷の作業時間や印刷物の保管スペースを削減可能。
- ・「ファクス後に保存」は、ファクス送信時に、送信原稿の控えを指定した場所に PDF ファイルで保存することが可能。送信原稿を電子データで管理できるため、管理業務の負荷を軽減。保存方法は、E メール、SMB 送信、FTP 送信、ファクス、インターネットファクス (I ファクス) から選択可能。
- ・「仕分けスキャン」は、任意の文字列やスキャンした日時をファイル名に付加し、ファイル名に応じて、指定のフォルダに振り分けることが可能。例えば、診療所で問診票をスキャンして、指定のフォルダへ格納することができ、ファイル名に応じたフォルダ作成も自動で行われるため運用の手間を軽減。

※1 “Satera MF745Cdw/743Cdw/741Cdw/644Cdw/642Cdw” および “Satera LBP664C” で対応。

※2 “Satera LBP664C” はスキャン、コピー、ファクス関連のアプリケーションを除いた合計 5 種類。



ホーム画面の「アプリケーションライブラリ」(イメージ図)

2. 個人認証やユーザー別利用状況の管理によりセキュリティ強化と印刷コストの削減に貢献*

- ・オフィス向け複合機「imageRUNNER ADVANCE」シリーズ向けに提供している法人向けクラウドサービス「uniFLOW Online Express」に年内に対応予定。個人認証機能と連動し、プリントなどの利用状況を個人や部門ごとに集計し管理できるため、オフィスのセキュリティ強化と印刷コストの削減をサポート。

※ 「Satera LBP664C」などで対応予定。決定次第、ホームページに掲載いたします。

3. オフィス業務をサポートする充実の基本性能

- ・「Satera MF644Cdw/642Cdw」および「Satera LBP622C」は、プリント速度（A4 片面）がカラー/モノクロともに従来機種^{※1}の毎分 18 枚から 21 枚に高速化を実現。また、標準のカセット給紙容量が従来機種と比べて、150 枚から 250 枚（いずれも 64g/m² 基準）に増量。
- ・全モデルで無線 LAN に標準で対応し、ユーザーが本体の設置場所を柔軟に選択可能。中小規模オフィスから大企業まで幅広いオフィスのニーズに対応。
- ・モバイルプリント&スキャンアプリケーション「Canon PRINT Business」（無償ダウンロード）に加え、AirPrint や Google Cloud Print などのモバイルプリントに対応し、スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器^{※2}より、プリンタードライバーなしで印刷が可能。

※1 「Satera MF634Cdw/632Cdw」および「Satera LBP612C」（いずれも 2017 年 4 月発売）。

※2 Android および iOS に対応した機器。詳細はホームページをご参照ください。

製品名	希望小売価格	発売日
Satera MF745Cdw/743Cdw/741Cdw/ 644Cdw/642Cdw	オープン価格	2019 年 5 月 16 日
Satera LBP664C/662C/661C/622C/ 621C	オープン価格	

<A4 モノクロレーザープリンター-Satera LBP162/161 の主な特長>



Satera LBP162

1. 生産性向上とコンパクトボディを実現

- ・A4片面印刷のプリント速度が従来機種*の毎分25枚から28枚に、両面印刷も毎分15.4ページから17.8ページに高速化。A4片面印刷におけるファーストプリントタイムは従来機種の約6秒から約5.2秒に短縮し、オフィス業務の生産性を向上。
- ・電源投入から印刷可能になるまでのウォームアップタイムは15秒以下、スリープモードからの復帰時間を示すリカバリータイムは1.6秒以下を実現し、必要な時に素早く印刷可能。
- ・A5片面印刷では、新たに横送りが可能となり、領収書などA5印刷の多い業務の効率化に貢献。
- ・A4収納時でも本体前面のカバーを閉じた状態で印刷可能なため、設置面積を削減。

※ 「Satera LBP6240/6230」(2014年7月発売)。

2. 操作部に「5行モノクロ液晶パネル」を新たに搭載するなどユーザビリティを向上

- ・操作部に「5行モノクロ液晶パネル」を新たに搭載。トナー交換や紙詰まり時の操作手順のアニメーション表示や、トナー残量の確認、PCを使わずに操作部から本体設定を行うことが可能。
- ・従来、手動で引き抜いていたカートリッジのトナーシールを自動で巻き取ることができるため、ごみを出さず、手を汚さずに交換可能。

3. 無線LAN/モバイル印刷に標準対応

- ・無線LANに標準で対応し*1、ユーザーが本体の設置場所を柔軟に選択可能。中小規模オフィスから大企業まで幅広いオフィスのニーズに対応。
- ・モバイルプリント&スキャンアプリケーション「Canon PRINT Business」(無償ダウンロード)に加え、AirPrintやGoogle Cloud Printなどのモバイルプリントに対応し、スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器*2より、プリンタードライバーなしで印刷が可能。

*1 “Satera LBP162”のみ。

*2 AndroidおよびiOSに対応した機器。詳細はホームページをご参照ください。

製品名	希望小売価格	発売日
Satera LBP162/161	オープン価格	2019年5月16日

<レーザープリンター／レーザー複合機の市場動向>

2019年のレーザープリンターの市場規模は、世界市場で約1,350万台、国内市場では約66万台と予想しています。

2019年のレーザー複合機の市場規模は、世界市場で約1,620万台、国内市場では約12万台と予想しています。(キヤノン調べ)

<主な製品仕様>

各モデルの製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。

- * 無料アプリは、iOSはApp Storeから、AndroidはGoogle Playからのダウンロードが必要。
- * iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- * App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- * AirPrint、AirPrintロゴは、Apple Inc.の登録商標です。
- * Android、Google Play、Google Cloud Printは、Google LLCの商標または登録商標です。